

町民ポスト

投函日 4/26

氏名 匿名希望

住所

ご意見

①『上富良野町立病院の改築に伴う、建設予定地敷地内に、建設される新町立病院に至る経路の安心・安全確保の考え方について、町の声을聞かせていただきたい』
②命を守る施設である病院『防災意識の向上・減災の観点から、平成28年の消防法改正から、基本構想・計画決定に至る協議の場において「災害時・災害後にも、病院機能を維持できる施設について、どのような話し合いを持ち、参加者の声を聞く努力をされ、会議に参加した多くの町民議員含むが納得されたのか、町の声을聞かせて下さい。』

※掲載の意見は抜粋したものです。ご意見の全文は町民ポスト2021②ご意見からご覧ください

回答

所管課

町立病院

日ごろから、町立病院の運営に深いご理解をいただきありがとうございます。

①の回答

町の洪水ハザードマップは「石狩川水系富良野川・ベベルイ川・ヌツカクシ富良野川は、富良野川流域の24時間総雨量448mmの降雨による洪水浸水想定指定区域であり、浸水した場合に想定される水深の表示想定最大規模」を示したもので、市街地の半分近くが浸水することを想定しており、町立病院や役場、かみん周辺は0～0.5mの浸水する恐れのある区域となっています。

新町立病院に至る経路の安心・安全確保の考え方については、災害の発生箇所や洪水・泥流などの災害の種類により、交通手段や利用する道路などが選択されることとなります。災害発生時に緊急対応が必要な場合は、消防や自衛隊などの関係機関と連携して、救助、救出、搬送などを行います。町民の皆さまには、まず危険が無いところに避難し、町立病院への経路の安全が確保された後、来院していただくこととなります。

②の回答

新町立病院は、令和7年6月の開院をめざし、基本構想と基本計画で、建替えの基本的な考え方と各部署の運営計画・整備計画を策定し、パブリックコメントの実施やまちづくりトーク、出前講座、広報紙などにより周知してきました。

基本構想と基本計画は新病院の方向性と概要を示したもので、建設場所も含め新病院の必要性とあり方については、ご理解をいただいたものと思っています。

なお、基本構想と基本計画の中で、災害時においても病院の機能が維持できるよう、ライフラインを確保するための考え方を盛り込んでおり、具体的には基本設計で検討しています。

新病院建設については、患者への医療環境の向上をめざし、病院職員の労働環境の整備充実も合わせて考えるとともに、地域における医療と介護の拠点施設として、その役割を果たし続けられるよう、時代や医療環境の変化に対応できる施設機能の充実に向け改築整備を進めてまいります。